
田中貴金属インターナショナル、マレーシア現地法人が12月1日より本格稼働開始 自動車機器や高輝度LEDなどパワー半導体向け材料を販売強化

TANAKA ホールディングス株式会社（本社：千代田区丸の内、代表取締役社長：岡本英彌）は、田中貴金属グループ製品の輸出入販売を行う田中貴金属インターナショナル株式会社（本社：千代田区丸の内、代表取締役社長：沼井芳典）のマレーシア現地法人（ペナン州、以下：TKI マレーシア）が、12月1日より本格的に業務を開始することを発表します。

これにより、半導体産業（自動車やLED向けなど）が盛んなペナン州およびペラ州イポー市において、半導体向け材料をはじめとした田中貴金属グループが展開する全ての工業用貴金属製品を、日系企業やグローバル企業などの現地顧客に根差しながらスピーディに販売することができます。堅調な経済成長を続けるマレーシアにおいて、更なる販路拡大を図ることで、これまでの月8,400万リンギット（約20億円）の売上高を、2012年度には月1億2,000万リンギット（約30億円）にまで引き上げることを目指します。

■ “パワー半導体向け材料” や “銅製ボンディングワイヤ” でシェア拡大を狙う

特に、マレーシアでは現在、大電流が必要な自動車機器や産業機器のほか高輝度LED（発光ダイオード）といったパワーエレクトロニクス製品が本格的に需要拡大しています。同時に、産業界ではエレクトロニクス部品の実装において鉛フリー化が要求されています。TKI マレーシアでは、パワー半導体の導電用接着剤として使われる鉛フリー対応の銀ペーストを販路拡大の主力製品として、現地顧客に密着した研究開発支援や販売を行い、マレーシアでの各種工業用貴金属製品の販路拡大を図ります。

また、半導体業界では、金相場が高値圏で推移している中、半導体の集積回路と外部電極をつなぐボンディングワイヤ（配線材）について、金製よりも安価な銅製へ本格的に置き換えが進んでいます。TKI マレーシアは、銅製ワイヤなど代替材料の現地販売を可能にすることで、増える需要を取り込み、マレーシアの半導体産業で更なるシェア拡大を目指します。

TKI マレーシアは、ペナン州およびペラ州イポー市において、いち早く現地顧客に根差した販売体制を確立するため、2011年4月に現地法人として設立されました。これまではボンディングワイヤと、ハードディスク磁性層向け白金合金を中心に取り扱い、主に既存顧客の現地対応を行ってまいりましたが、マレーシアの堅調な経済成長に伴い、今後は更なる販路拡大が見込めると判断し、田中貴金属グループ全製品の現地販売体制を確立しました。将来的には販売対応エリアをマレーシア全土に拡大することや、貴金属材料のリサイクルシステム確立も検討し、更なる業容の拡大に努めてまいります。

■田中貴金属インターナショナル マレーシア現地法人の概要

会社名：田中貴金属インターナショナル（マレーシア）株式会社

Tanaka Kikinzoku International (Malaysia) Sdn. Bhd.

代表：代表取締役社長 袖山 幸郎

所在地：Plot 11, Phase 4, Bayan Lepas Free Industrial Zone, 11900 Penang, Malaysia

電話番号：+60-4-642-9952

設立：2011年4月

資本金：100万リンギット（約2,400万円）

従業員数：12名

事業内容：マレーシア・ペナン州およびペラ州イポー市における田中貴金属グループの各種工業用製品、製造プラントなどの輸出入並びに販売

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング22F

代表：代表取締役社長 岡本 英彌

創業：1885年 設立：1918年 資本金：5億円

グループ連結従業員数：3,456名（2010年度）

グループ連結売上高：8,910億円（2010年度）

グループの主な事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種工業用貴金属製品の製造・販売、輸出入及び貴金属の回収・精製

HPアドレス：<http://www.tanaka.co.jp>

■田中貴金属インターナショナル株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング22F

代表：代表取締役社長 沼井 芳典

創業：1996年 設立：1996年 資本金：4.7億円

従業員数：166名（2010年度） 売上高：1,884億円（2010年度）

事業内容：田中貴金属グループの各種工業用製品、製造プラントなどの輸出入並びに販売

HPアドレス：<http://pro.tanaka.co.jp>

<田中貴金属グループについて>

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社（グループの親会社）とする形でグループ再編が完了しました。ガバナンス体制を強化するとともにスピーディな経営と機動的な業務執行を効率的に行うことにより、お客様へのより一層のサービス向上を目指します。そして、貴金属に携わる専門家集団として、グループ各社が連携・協力して多様な製品とサービスを提供しております。

国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇る田中貴金属グループでは、工業用貴金属材料の開発から安定供給、装飾品や貴金属を活用した貯蓄商品の提供を長年に渡り行ってきました。今後も貴金属のプロとしてグループ全体で、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核8社は以下の通りです。

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社） | ・田中貴金属工業株式会社 |
| ・田中貴金属インターナショナル株式会社 | ・田中貴金属販売株式会社 |
| ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社 | ・田中電子工業株式会社 |
| ・田中貴金属ビジネスサービス株式会社 | ・田中貴金属ジュエリー株式会社 |